

平成 25 年度 建築局 《環境行動目標の振り返り》

建築局では、次の環境行動に取り組みました。

分野	目標	指標	取組の結果
地球温暖化対策の推進	<p>①CASBEE横浜等の普及を図ります。</p> <p>②公共建築物の長寿命化・省エネルギー化対策等を推進します。</p> <p>③住宅の省エネルギー化を促進します。</p>	<p>①CASBEE横浜等の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講習会、ワークショップ等を開催 ・長期優良住宅、低炭素建築物の認定 <p>②長寿命化・省エネルギー化対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・劣化調査、法令点検等の実施 ・施設管理者への研修や相談対応 ・ESCO 事業の実施 ・省エネの要素をプラスした改修工事の実施 ・地中熱を利用した空調設備の実証実験を実施 ・木材利用促進に関するガイドラインを策定 <p>③住宅の省エネルギー化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存住宅のエコリノベーション事業を推進 ・脱温暖化住宅の普及 ・省エネ住宅アドバイザー制度の実施 	<p>①CASBEE横浜等の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講習会等を4回、ワークショップ等を3回開催 ・長期優良住宅認定申請件数: 2,335 件、炭素建築物認定申請件数: 72 件 <p>②長寿命化・省エネルギー化対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・197 箇所の劣化調査を実施 ・24 回の研修会を開催 ・栄公会堂・栄スポーツセンター ESCO 事業の最優秀提案者を選定 ・省エネの要素をプラスした改修工事を5件実施 ・泉区総合庁舎に地中熱利用空調設備を設置 ・木材利用促進に関する方針を策定 <p>③住宅の省エネルギー化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戸建て住宅及び共同住宅等それぞれの「最優秀賞」を決定

			<ul style="list-style-type: none"> ・脱温暖化住宅の普及のため、セミナーを2回開催 ・22人の相談員を登録 合計249人
生物多様性の取組の推進	①生物多様性に関する職員の理解を深めます。	①研修への参加	①生物多様性研修会に参加
3Rの推進	①分別を徹底します。 ②両面印刷、Nアップ印刷、裏紙利用を推進します。	①取組の実施(通年) ②取組の実施(通年)	①取組実施:通年 ②取組実施:通年

区局統括本部長による取組に対する評価

地球温暖化対策の推進については、局として積極的に取り組んでいます。
 CASBEE 横浜などにより民間事業者等へ働きかけるとともに、公共建築物の省エネルギー化などを進めました。
 今後、実証実験などのデータを広く公表することにより、地球温暖化対策の推進を図っていきます。